



12月18日～31日

歳末火災特別警戒実施中

くひとつずつ いいね！で確認
火の用心

年の瀬を迎え慌ただしくなり、火に対する警戒心がうすれがちになるこの時季、泉州南消防組合各消防署および泉佐野市消防団では歳末火災特別警戒を実施します。

期間中は、昼夜の巡回を強化し、火遊びや放火などによる火災の防止に努めながら、みなさんに「火の用心」を呼びかける巡回広報を行います。

また、消防車や救急車の通行の妨げとなる駐車車両の移動や消火栓・防火水槽付近に置かれた物品の撤去指導の強化など、火災被害の低減に努めます。みなさんも火の元、火の取り扱いには細心の注意を払うようお願いいたします。

【放火されない環境づくり】

放火による火災を防止するために、家の周りを常に整理し、大掃除などで出たごみは、収集

日の朝に出すなど、放火されない環境をつくりましょう。

問合先 泉州南広域消防本部

警備課 (☎469・0119)

460・2119)

Fax

火災・救急・救助は
～局番なしの☎119番～
携帯電話からも…
局番なしの☎119番

医療機関照会・救急医療相談
救急安心センターおおさか
☎#7119
※つながらない場合は
☎06-6582-7119へ

あなたのあたたかい善意を！

歳末たすけあい運動

毎年、この運動に寄せられたたくさんの人たちからのあたたかい善意は、支援を必要としている人のために生かされています。

あなたの善意で、みんなが希望にあふれた新年を迎えられるよう、今年もご協力をお願いします。

善意の受付・問合先

12月27日(金)までに、泉佐野市社会福祉協議会 (☎464・2259 Fax 462・5400) へ

おめでとうございます

叙勲・褒章

市内の次のみなさんが受章されました。(順不同、敬称略)

11月3日付発令

●瑞宝双光章

田所克也 (警察功労)

明瀬 勉 (警察功労)

松本 學 (教育功労)

●瑞宝単光章

兎田谷田一 (郵政業務功労)

大西一美 (郵政業務功労)

問合先 秘書課



市立小学校入学説明会・体験入学

【小学校入学説明会】

日時 来年2月5日(水)

午後2時～

場所 就学予定の小学校

※駐車場はありませんのでご注意ください。

対象

来年度泉佐野市の小学校に入学予定の幼児・園児の保護者

※対象者は必ず参加してください。

【小学校体験入学】

日時 来年2月21日(金)

午前10時～

場所 就学予定の小学校

※申込不要、参加無料。保護者同伴でお願いします(駐車場はありません)。

問合先 学校教育課、各小学校

※大木小学校は、体験入学を10月に実施しました。

市管理の公園・緑地は
すべて火気厳禁です！

最近、市内の公園で火遊びによるボヤが相次いでいます。これから乾燥する季節になり、小さな火種から大火事になる危険性があります。

市管理の公園・緑地はすべて火気厳禁です。バーベキューやたき火、花火、タバコのポイ捨てなどは絶対に行わず、健全な公園利用にご協力ください。

問合先 道路公園課

かんくうNEWS

問合先 関西国際空港案内 (☎455-2500)
ホームページ <https://www.kansai-airport.or.jp/>

■わくわく関空見学プラン 機内食工場コースが
12月25日(水)に終了

関西国際空港には、「KIXってどんな空港？どんな飛行機が来ているの？」に答える、「わくわく関空見学プラン」というツアーがあります。

この度、多くのお客様にお楽しみいただいた「機内食工場コース」(団体のお客様向け)が12月25日(水)をもって終了となります。通常は立ち入ることの出来ない保安区域に入り、空港を支える裏方の施設をバスの車窓から見学できる「新・関空の裏側探検コース」は引き続き実施しています。こちらのコースでは、関西空港オフィシャルガイドが、飛行機にまつわるエピソードや空港の豆知識などを楽しくご紹介しますので、空港について詳しくなれること間違いなしです！ご家族やお友達をお誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。



都市計画についての

公聴会

大阪府では、「南部大阪都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」の変更の案を作成するにあたり公聴会を開催します（説明会ではありません）。案の概要は、泉佐野市都市整備部都市計画課（りんくうタウン駅ビル東棟2階）でも見ることが出来ます。

日時 1月20日(月)午後2時～
場所 府庁別館7階 都市計画室分室（大阪市中央区大手前3丁目2番12号）

申込・問合せ先 12月11日(水)～25日(水)（必着）に公述希望者は、公述申出書（様式指定）を郵送または持参で、傍聴希望者は、ハガキ（電子メールも可）に住所、氏名、電話番号を記入の上、〒540-8570 府都市計画室計画推進課（住所記載不要）
 ☎06・6944・6776 eメール：keikakusuishin@spox.pref.osaka.lg.jp <



生ごみ処理機の購入助成

家庭用生ごみ減量化等処理機器の購入費用を一部助成します。

対象

- 次のすべてに該当すること
- 助成対象の機器である（購入前に環境衛生課で確認してください）
- 購入後1年以内である
- 世帯員全員が市税を完納している
- 前回の助成から5年以上経過している（以前に助成を受けたことがある場合）

助成額 購入金額（消費税および地方消費税含む）の2分の1で上限3万円

※千円未満の端数は切り捨て

申請・問合せ先 所定の用紙に記入し、購入金額が分かる領収書などの必要書類を添えて環境衛生課へ

※申請書・要綱などは環境衛生課ホームページ（http://www.city.izumisano.lg.jp/kakukaseikatsu/kankyomenue/gomi/gomi_katei/143867094844_1.html）からダウンロードできます。

中身が入ったまま

出さないで！

～火災や健康被害が発生しています～

カン・ビン・ペットボトル、容器包装プラスチックはそれぞれ収集を行っています。必ず中身を使い切った状態でごみ出しをお願いします。容器に中身が残っていた場合、リサイクルの妨げになるだけでなく、エアゾール缶による運搬車両での火災や、塩素系の洗剤などが混ざりあつて発生したと思われる有毒物質による作業員の健康被害、皮膚へのトラブルなどが報告されており、場合によっては深刻な被害に至ることもあります。

ごみ出しの前には今一度確認していただき、適切なごみ処理が行えるようご協力をお願いします。

問合せ先 環境衛生課



平成30年度 家庭系可燃ごみ有料化の収支概要

問合せ先 環境衛生課

●歳入

50ℓ袋 (10万枚)	518万1,000円
30ℓ袋 (113万枚)	3,401万6,700円
20ℓ袋 (95万枚)	1,892万1,600円
10ℓ袋 (36万枚)	357万7,300円
合計	6,169万6,600円

●歳出

有料化実施経費	2,463万1,107円
ごみ減量化推進経費	8,741万5,759円
不法投棄等対策経費	46万3,312円
合計	1億1,251万 178円

【有料化実施経費】

市指定袋製作費、市指定袋取扱委託料、市指定袋保管・配送委託料、福祉的配慮無料配布など

※50ℓ袋を87万5千枚、30ℓ袋を105万枚、20ℓ袋を75万枚、10ℓ袋を20万枚製作するのに要した市指定袋製作費総額は1,561万9,061円で、有料化実施経費の約63%を占めています。



【ごみ減量化推進経費】

資源ごみの選別・再資源化業務委託料、ごみの分別と出し方マニュアル・ポスター・違反ごみ啓発シート製作費、生ごみ処理機器購入助成金など
 ※容器包装プラスチックの選別および再資源化業務委託料は2,579万272円で、約585 t が再生樹脂やパレットなどに再資源化されています。

【不法投棄対策経費】

不法投棄に対する啓発や、ボランティア袋製作費など

令和2・3・4年度

市外業者 入札参加資格登録審査申請の受付

市役所、上下水道局、泉佐野市田尻町清掃施設組合および泉州南消防組合共通の市外業者の入札参加資格登録審査申請の受付を次のとおり行います。

※市外業者とは、泉佐野市に本店を設けていない法人または泉佐野市に住所がない個人（印鑑証明書の住所が泉佐野市外）をいいます。

受付業務 建設工事、測量・建設コンサルタント等、物品供給等、役務提供等（清掃・警備、その他の委託業務等）

登録の有効期間 来年4月1日～令和5年3月31日（3年間有効）

申請書などの入手方法

●来年1月10日(金)までに総務課ホームページ「入札・契約情報」(<http://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/somu/somu/menu/nyusatukeyaku/>) からダウンロード

※「入札・契約情報」には、発注予定や入札結果など重要なお知らせも掲載しています。

●12月10日(火)～来年1月10日(金)（市役所閉庁日除く）に総務課に設置の申請書などを情報公開コーナー（総務課前）で複写してください。複写には実費が必要です。（領収書は発行しません）

申請・問合せ先 12月10日(火)～来年1月10日(金)（当日消印有効）に郵送で〒598-8550 泉佐野市役所 総務課契約検査係へ

※封筒などの表面に「入札参加資格登録審査申請書在中」と明記してください。市内業者向けの受付要領は、来年1月号の広報いずみさのでお知らせします。

小判型商品券（プレミアム付き）

「泉州長者小判」を販売

泉佐野商業会連合会では、加盟店で1枚500円として利用できる小判型商品券を1セット（12枚入り、6千円相当）につき5千円で販売します。

※1人（小学生以上）4セットまで。来年2月29日(土)まで利用でき、つり銭はできません。また、現金との交換はできません。

販売日時・場所 12月5日(木) 午前11時～（売り切れ次第終了）・スタンプ会事務所（りそな銀行横）、駅上商店街アーケード内、駅下商店街アーケード内の計3箇所販売

※現金すくい取りの大感謝祭を12月5日(木)～7日(土)に開催します

問合せ先 月・火・木・金曜日の午前10時～午後4時にスタンプ会事務所（☎461-0283）



地域の医療連携の中核を担う

りんくう総合医療センター

問合せ先 地域医療連携室（☎469-3111 Fax469-7929）

本年9月に頭腹部血管造影装置を更新しました

新装置は最新のデジタル機能（FPD）を用いた装置で、従来装置に比べより低被ばくで高精細な画像を得ることができます。高精細な画像が得られることで、脳出血・脳梗塞などのカテーテル治療時にコイル・バルーンなどの治療器具の位置がより的確に判断できるようになりました。また、新装置は一度の撮影で同時に2方向からの画像を得ることができる機能（バイプレーン）を有しており、造影剤の使用量を減らすことができます。それ以外にも最新の画像処理技術を有しており、より低被ばくで安全なカテーテル検査・治療を受けていただける環境となりました。来年5月には心臓血管造影装置の更新を予定しており、急性心筋梗塞などの心臓カテーテル治療も同様により安心して受けていただける環境が整備されます。

血管造影装置以外では、本年5月にCT装置を320列マルチスライスCTに、2月に乳腺撮影装置をデジタル(FPD)撮影装置に更新しました。新しいCT装置の最大の特徴は撮影時間の速さで、特に心臓CT（冠動脈）や乳幼児撮影など短時間撮影が求められる検査に活用しています。乳腺装置に関してはFPD化により検査時間が短縮されました。また、これらの装置の被ばく線量も最新技術により従来の60%に減らすことができます。



◀乳腺装置



▲血管造影装置



▲CT装置